

(吉田町まちづくりステップアップ行政評価)

平成25年度 行政評価結果報告書

平成26年2月

静岡県吉田町

本資料の見方

1 資料の概要

本資料は、PDCAサイクルの考え方を取り入れた吉田町まちづくりステップアップ行政評価システムのツールである、「吉田町まちづくりステップアップシート」の「C (Check)」シートにおける次年度の方向性を抜き出し、取りまとめたものです。

原則、ここで示された方向性に基づき、次年度以降の実施計画の作成及び次年度予算要求が行われます。

2 項目の説明

本資料における項目ごとの説明は以下のとおりです。

- ① 「No.」…通しの番号
- ② 「実施計画事業名」…評価の基本単位となる実施計画事業の名称
- ③ 「平成24年度の予算事業」…平成24年度に予算を伴って実施した「実施計画事業」に対応する「予算事業名」と「決算額」
- ④ 「平成26年度の方向性」
 - ・ 「現状のまま継続」…実施計画事業の目的や手法を変えずに継続する場合
 - ・ 「見直しの上で実施」…実施計画事業の目的や手法を見直して実施する場合
 - ・ 「休止」…実施計画事業の目的はそのまま、実施計画期間において実施を中断している場合
 - ・ 「廃止」…実施計画事業の全部を取りやめる場合
 - ・ 「終了」…あらかじめ予定された実施計画事業が終了した場合
- ⑤ 「判断理由」…「平成26年度の方向性」を選択した理由
 - ・ 「現状のまま継続」…現状のまま事業を継続する根拠
 - ・ 「見直しの上で実施」…事業の目的や手法が変更された経緯や工夫する点
 - ・ 「休止」…事業の実施を中断する理由、再開に向けての方向性
 - ・ 「廃止」…事業を廃止する理由
 - ・ 「終了」…事業が終了する年度
- ⑥ 「担当課」…実施計画事業の担当課

参考資料

○後期基本計画における章・節

第1章 健康・福祉 ～健康でいきいき暮らせるまちづくり～	P2
第1節 誰もが健やかに暮らせる社会を実現する	
第2節 支えあい、ともに暮らせる社会を実現する	
第3節 子どもが健やかに育つ環境をつくる	
第4節 誰もが暮らしやすい環境をつくる	
第2章 生活環境 ～安全で安心、快適なまちづくり～	P14
第1節 安全で安心して暮らせるまちづくりを進める	
第2節 水環境の保全に取り組む	
第3節 地球にやさしい循環型社会を構築する	
第3章 教育・文化・交流 ～心豊かな人を育むまちづくり～	P28
第1節 次代を担う人づくりを進める	
第2節 心を豊かにする交流を活発化する	
第3節 心身の健康を保つ活動を推進する	
第4節 歴史を継承し魅力ある文化を育む	
第4章 都市整備 ～自然と調和した、人にやさしいまちづくり～	P40
第1節 地域の特性に応じた良好な住環境を実現する	
第2節 安全で利便性の高い交通環境をつくる	
第3節 自然豊かな憩いの場を創出する	
第5章 産業振興 ～魅力ある産業を振興し、活力あふれるまちづくり～	P60
第1節 地域産業を育成・支援する	
第2節 新産業を育成・支援する	
第3節 就業対策を充実する	
第6章 基本計画推進に向けて ～まちづくりの計画の推進～	P68
第1節 自律型行財政運営に基づくまちづくり	
第2節 住民との協働によるまちづくり	

参考資料

○「平成26年度の方向性」の集計結果は次のとおりです。

現状のまま継続	見直しの上で実施	休止	廃止	終了	合計
139	93	59	1	6	298

第1章 健康・福祉 ～健康でいきいき暮らせるまちづくり～

第1章 健康・福祉 ～健康でいきいき暮らせるまちづくり～ 第1節 誰もが健やかに暮らせる社会を実現する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
1	保健衛生管理事業	保健衛生管理費	8,473	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、施設の適正な維持管理を行い、保健センター機能の維持及び改善を図る。 健康増進計画の中間見直しのため、調査を実施し、現状分析する。 	健康づくり課
2	健康づくり事業	健康づくり事業費	1,629	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 住民一人一人が自主的に、また、地域の中でライフステージや個々のレベルに応じた健康づくりを進めることができるよう、各事業を見直す。 運動教室については、それぞれの内容別に運動強度や消費カロリー等を示すなど、教室そのものの目的を明確化することで、教室参加に対する意識の高揚や運動習慣の定着を目指す。 	健康づくり課
		ダンス健康づくり事業費	5,583			
		健康体操運営費	3,124			
3	健康増進事業	健康増進事業費	27,911	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> がん検診について、総合がん検診や複合がん検診、さらにクーポン券の交付など、平成25年に導入した環境整備について、住民へのさらなる周知を図るため、PR方法を検討し受診者の拡大を図る。 総合がん検診や複合がん検診の実施状況を検証し、効果的な体制を検討する。 特定健診結果から捉えた健康課題に対し、生活改善につながるための事業体制を整備し、きめ細かな支援を行う。 各検診の受診勧奨の強化を図る。 	健康づくり課
4	小・中学校健康診断事業	小・中学校健康診断費	11,848	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒及び教職員が、健康で安心・安全に学校生活を送ることができるよう、引き続き、健康診断等を通して健康管理を行う。 	教育委員会事務局
5	感染症予防事業	感染症予防費	90,070	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 毎年見直しがなされる予防接種に対し、対象者が混乱することなく確実に接種できるよう、国の流れや情報を的確に捉え遂行する。 積極的接種勧奨の差し控えとなった子宮頸がん予防ワクチン接種について、国の情報に基づき対応する。 風しん予防接種費助成事業については、風しんの流行等情勢に合わせ検討する。 接種率の向上を図るため、接種勧奨を強化する。 吉田町新型インフルエンザ等対策行動計画に基づくマニュアルの見直しを進めるとともに、業務継続計画を作成し、発生に備えた体制づくりを進める。 	健康づくり課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
6	母子保健事業	母子保健衛生費	162,714	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度から開始予定のすみれ保育園併設施設である発達支援施設を中心とした療育体制と母子保健事業の連携を図り、支援体制を再考する。 社会福祉課で策定している吉田町次世代育成支援行動計画の最終年であることから、健康づくり課としての事業を見直す。 	健康づくり課
7	食育推進事業	食育推進事業費	715	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 事業の目的を達成するため、各事業の実施方法や内容を検討する。 食育推進会議の活動の充実を図る。 健康増進計画の中間見直しに併せ、食育推進計画進捗状況を評価する。 	健康づくり課
8	医療体制整備事業	救急医療対策事業費	4,677	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 安定的に救急医療体制を維持するため、県補助金廃止に伴い負担金を見直す。 適正受診を推進するため、医療費の伸びや受診の動向等を継続的に把握する。 	健康づくり課
9	榛原総合病院組合 事業(負担金)	榛原病院負担金	475,380	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 通常医療のみでなく、夜間救急や災害時の救護病院として機能させるため、引き続き負担金を支出する。 	健康づくり課
10	災害時医療救護 対策事業	災害時医療救護 対策事業費	681	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に開設される救護所に必要な物品を見直し、整備を進める。 医療救護計画に基づくマニュアルの見直しを進めるとともに、災害時健康支援マニュアルを作成し、救護所運営等について関係機関との共有化を進める。 救護所について住民へ周知する。 	健康づくり課

第1章 健康・福祉 ～健康でいきいき暮らせるまちづくり～ 第2節 支えあい、ともに暮らせる社会を実現する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の 方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
11	地域福祉推進事業 (福祉総務事業)	福祉総務費	304	見直しの上で実施	・関係機関との更なる連携を図るため、今後も連絡会議を定期的で開催して、相互の連絡に努める。	社会福祉課
12	地域福祉推進事業 (戦没者追悼事業)	戦没者追悼事業費	526	現状のまま継続	・現在の平和と繁栄の陰に、先の大戦において、内外地を通じて多数の犠牲があったことを深く考え、平和への思いを新たにすためにも式を継続する。	社会福祉課
13	地域福祉推進事業 (地域福祉計画 の策定)	地域福祉計画 策定事業費	1,155	休止	・地域福祉計画は、社会福祉法において地域福祉の推進に関する事項を定める計画を策定することとされている。現在の計画は平成24年度に策定しており、今後は、町を取り巻く環境の変化や法改正を踏まえ、おおむね5年毎の見直しを行い、新たな計画を策定する。	社会福祉課
14	地域福祉推進事業 (社会福祉協議会)	社会福祉協議会補助金	26,608	現状のまま継続	・引き続き、補助金の助成を継続し、福祉の増進に関する人材の育成、サービスを活用しやすい仕組みづくりに努める。	社会福祉課
15	地域福祉推進事業 (民生委員・ 児童委員活動)	民生・児童委員活動費	5,929	現状のまま継続	・定員を3人増員したことにより、これまで以上に地域の実状を細かく把握することが可能となったため、引き続き、住民、行政、企業(事業者)との連携を図り、協働による地域福祉活動を推進する。	社会福祉課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
16	国民年金事務事業	国民年金事務費	725	現状のまま継続	・引き続き、法定受託事務として予定されている事務を確実に処理する。	町民課
17	国民健康保険事業 会計繰出金	国民健康保険事業 会計繰出金	69,503	現状のまま継続	・国民健康保険事業を適正かつ円滑に行うため、基準内の繰出しを実施する。	町民課
18	国民健康保険事業 (特別会計)	国民健康保険事業 特別会計	2,573,717	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費の適正化を図るため、レセプト点検、重複多受診の防止のための指導を行う。 ・特定健康診査の受診率向上のため、がん検診との同時実施を検討する。さらに、医療機関にかかっている方、既に疾病がある方も対象となっているため、制度を理解してもらうよう説明し、受診を勧奨する。 ・年々増加傾向にある医療費に対し、国民健康保険税の収納率の向上を図るべく、税務課と連携を取り、引き続き、口座振替の勧奨や資格の適正化に努める。 	町民課
19	老人保健事務事業	老人保健事業事務費	107	現状のまま継続	・老人保健制度は経過措置により継続中のため、過誤処理等に係る事務を行う。	町民課
20	後期高齢者医療事業	後期高齢者医療事業 事務費	238,384	現状のまま継続	・保険料の納付を含む制度の周知を図り、保険料の収納率の向上に努める。	町民課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
21	後期高齢者医療事業 (特別会計)	後期高齢者医療事業 特別会計	203,451	現状のまま継続	・後期高齢者医療制度は、現行制度が継続されるため現状のまま継続する。	町民課
22	介護保険会計繰出金	介護保険事業会計 繰出金	230,359	現状のまま継続	・第5期介護保険事業計画に沿って、事業を円滑に実施するために、介護保険制度に基づいた割合で繰出しを行う。	高齢者支援課
23	介護保険事業 (特別会計)	介護保険事業 特別会計	1,584,877	見直しの上で実施	・平成26年度は、第5期介護保険事業計画の最終年度となることから、アンケート調査結果及び各事業の分析等を実施する。	高齢者支援課
24	低所得者利用者 負担額軽減措置事業	低所得者利用者 負担額軽減措置事業費	512	現状のまま継続	・介護保険制度に基づく事業であり、低所得者の負担軽減を図るため、現状のまま継続する。	高齢者支援課
25	生活保護事業 (生活保護費)	生活保護費	1	見直しの上で実施	・生活保護をはじめとした社会福祉制度の迅速な決定・支援を行うため、福祉事務所の設置を検討する。	社会福祉課

第1章 健康・福祉 ～健康でいきいき暮らせるまちづくり～ 第3節 子どもが健やかに育つ環境をつくる

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
26	地域子育て支援 拠点事業	地域子育て支援 拠点事業費	3,918	見直しの上で実施	・事業の拠点がすみれ保育園に移転するため、施設の機能に合わせた事業を実施し、親子の交流の機会を充実させる。	社会福祉課
27	児童福祉事業	児童福祉費	847	見直しの上で実施	・次世代を担う乳幼児、児童の心身ともに健全で健やかな育成のため、支援を継続する。 ・子ども・子育て支援計画策定のための調査結果に基づき、子ども・子育て支援計画を策定する。	社会福祉課
28	吉田町次世代 育成支援 (児童手当事業)	子ども手当費	105,635	現状のまま継続	・児童手当法に基づき、事業を実施する。	社会福祉課
		子どものための手当費	507,021			
29	保育園管理運営事業	保育園管理費	94,666	見直しの上で実施	・利用者の生活実態及び意向を充分踏まえ、延長保育、土曜日保育、日曜日保育、一時預かり保育等の多様な保育サービスを提供する。 ・保育士の資質向上に努める。	社会福祉課
		さくら保育園運営費	17,398			
		すみれ保育園運営費	14,193			
		さゆり保育園運営費	20,383			
		わかば保育園運営費	21,715			
		あやめ保育園管理費	662			
		すみれ保育園建設事業費	230,457			

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
30	児童館運営事業	児童館運営費	8,675	見直しの上で実施	・幼児教育事業は申込希望者が多いため、定員数について検討する。	社会福祉課
31	放課後児童健全育成事業	放課後児童健全育成事業費	27,927	見直しの上で実施	・今後も指導員の資質向上を図りながら、多様化する利用者のニーズにあったサービスを提供する。 ・子ども・子育て支援法により、平成27年度から放課後児童クラブの対象年齢が小学6年生までに引き上げられることから施設の拡充を検討する。	社会福祉課
32	児童遊園整備事業	児童厚生施設整備費	754	現状のまま継続	・今後も、児童の健全育成のため、遊具を安全に使用できるよう、環境整備に努める。	社会福祉課
33	児童発達支援事業	-	-	見直しの上で実施	・すみれ保育園に併設する児童発達支援施設の運営を軌道に乗せ、乳幼児から児童までの療育システムの構築を図る。 ・利用者の生活実態及び意向を充分踏まえ、適性や能力に応じた、きめ細かで良質な保育サービス、子育て支援サービスを提供する。	社会福祉課
34	子ども会育成助成金事業	子ども会育成連合会助成事業費	400	現状のまま継続	・次世代を担う児童の心身ともに健全で健やかな育成のため、支援を継続する。	社会福祉課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
35	児童虐待防止事業	児童虐待防止事業費	2,798	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、家庭相談員による訪問を継続するとともに、関係機関との連携を強化し、児童虐待防止に努める。 県の補助金を利用して備品等を整備する。 	社会福祉課
36	ひとり親家庭 対策事業	ひとり親家庭 対策事業費	5,506	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭の経済的な自立と生活の安定を図るため、日常生活の支援や相談指導体制を充実させる。 母子家庭等医療費助成は国、県の施策に基づく事業であり、現状のまま継続する。 	社会福祉課

第1章 健康・福祉 ～健康でいきいき暮らせるまちづくり～ 第4節 誰もが暮らしやすい環境をつくる

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
37	高齢者福祉推進事業	高齢者見守りネットワーク事業費	3,557	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者見守りネットワークのための研修会を開催し、ネットワークについての理解を深める。また、新たな登録事業所として協力していただけるよう働きかける。 ・平成27年度から平成29年度の3年間を計画期間とする「第7次高齢者保健福祉計画・第6期介護保険計画」の策定に向けて策定委員会を設置し、高齢者が安心して生活できる環境を整えるための計画を策定する。 	高齢者支援課
38	高齢者社会参加推進事業	高齢者社会参加推進事業費	10,426	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター会員の増加と高齢者の社会参加を推進するため、高齢者福祉推進関係団体としての活動を支援する。 ・さわやかクラブへの補助金交付による支援を継続する。 ・高齢者人材活用センターを建設し、高齢者の就労や活動の拠点となるよう事業内容を検討する。 	高齢者支援課
39	高齢者福祉事業	福祉介護手当支給事業費	2,820	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進む中で、高齢者とその家族が安心して生活を送ることができるように、新たに必要な各種福祉サービスについて調査、検討する。 	高齢者支援課
		老人福祉対策費	1,795			
		敬老会費	2,783			
		老人保護措置費	11,154			
40	高齢者福祉施設管理事業	社会福祉施設管理事業費	67,531	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設での事業について、より充実した事業となるよう指定管理者と協議、検討する。 ・平成25年及び平成26年の2か年で人材活用センターの建設を行い、施設管理については、指定管理者制度の導入を検討する。(人材活用センターの建設は、「高齢者社会参加推進事業」の中で行う。) 	高齢者支援課
41	障害者自立支援施設管理事業	障害者自立支援施設管理事業費	1,724	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、指定管理者と協議し、適正な管理を行う。 	社会福祉課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の 方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
42	障害者(児) 自立支援事業	心身障害者 自立支援事業費	271,751	現状のまま継続	・障害者総合支援法に基づく事業であるため、引き続き継続する。	社会福祉課
		地域生活支援事業費	23,803			
43	障害者(児) 在宅福祉事業	心身障害者施設等 負担金	22,813	見直しの上で実施	・児童発達支援施設の開設により、町内での療育が可能となり、他施設への負担金は減少する。 ・障害児への療育を支援するため、引き続き、負担金を支出する。	社会福祉課
44	障害者(児) 更生援護事業	心身障害者福祉費	2,952	現状のまま継続	・引き続き、身体・知的・精神それぞれの障害者及び障害児の日常生活を支援する。	社会福祉課
		心身障害者更生援護費	48,565			
45	障害者(児) 社会参加促進事業	障害者(児)社会参加 推進事業費	1	現状のまま継続	・毎年9月開催予定の県障害者スポーツ大会への積極的な参加を促進する。	社会福祉課

第2章 生活環境 ～安全で安心、快適なまちづくり～

第2章 生活環境 ～安全で安心、快適なまちづくり～ 第1節 安全で安心して暮らせるまちづくりを進める

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
46	災害救助事業	災害救助費	0	現状のまま継続	・引き続き、突発的な災害に備えるため、現状のまま事業を実施する。	社会福祉課
47	災害復旧事業	農業水産施設 災害復旧費	0	現状のまま継続	・引き続き、突発的な災害に備えるため、現状のまま事業を実施する。	都市建設課
		公共土木施設 災害復旧費	0			
48	防災意識向上事業	防災意識向上事業費	145	見直しの上で実施	・地域防災力を向上させるための講座、研修会等を開催し、正しい知識や技能を身に付けた人材を育成する。 ・次世代の防災・減災を担う指導者を養成するため、中学生をターゲットに「ジュニア防災士」養成講座を開催する。	防災課
49	地震・防災対策事業	地震対策費	521,764	見直しの上で実施	・引き続き、「津波防災まちづくり」を町の最重点課題と位置付け、地震防災対策と合わせ対策強化を図る。 ・地域防災計画や津波防災まちづくり計画を踏まえ、国や県の補助金等を活用し、防災・減災対策を推進する。	防災課
		国民保護対策費	0			
50	TOUKAI-0 促進事業	TOUKAI-0促進事業費	8,988	見直しの上で実施	・TOUKAI-0事業を多くの町民の方に利用していただくよう、PR活動を工夫し、事業を継続する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
51	治水対策推進事業	治水対策推進事業費	10	現状のまま継続	・県に対して耐震水門の建設等の要望活動を行うため、今後も継続して実施する。	都市建設課
52	津波・高潮危機管理対策事業	—	—	現状のまま継続	・海岸保全施設を粘り強い構造にするための整備を行う。	産業課
53	応急危険度判定士資機材整備事業	—	—	休止	・国庫補助事業の採択に向けた準備を行う。	都市建設課
54	情報伝達充実・強化事業	情報伝達充実・強化事業費	6,368	見直しの上で実施	・災害時に町民が迅速に防災情報を入手できるよう、充実した情報伝達体制を確立する。 ・国の光ケーブルを利用した通信回線を整備し、海岸及び河川の監視体制の強化を図り、災害時に備える。	防災課
55	水防事業	水防費	51	現状のまま継続	・今後も、水害等の災害に備えるため、水防資材の補充及び点検を実施する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
56	榛南幹線水路事業	榛南幹線水路事業費	107,995	終了	・平成25年度に坂口谷川までの水路及び樋門の整備が終了し、事業が完了する。	都市建設課
57	大窪川改修事業	大窪川改修事業費	24,920	現状のまま継続	・水害の軽減をはじめ、農業用水利や地域住民の安全安心の確保、地域の生活用排水等としての機能増進に努めるため、今後も継続して事業を実施する。	都市建設課
		大窪川改修事業費 (繰越明許)	20,089			
58	都市下水路事業	都市下水路費	100	現状のまま継続	・引き続き、都市下水路としての機能維持や生活環境の改善を図る。	都市建設課
59	西の宮川改修事業	—	—	休止	・町道三軒屋西の宮線から湯日川まで(延長L=1,050m)の区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
60	前川改修事業	—	—	休止	・町道森下浜河原線(住吉大道)から稲荷川まで(延長L=480m)の区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
61	高畑山通り排水路 改良事業	—	—	休止	・町道西の宮線から町道住宅横手1号線まで(延長L=1,150m)の区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
62	下西排水路改修事業	—	—	休止	・大井川用水中央幹線の東側にある当該水路の、(主)吉田大東線から県道住吉金谷線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
63	中川原排水路 改修事業	—	—	休止	・湯日川沿いにある当該水路の中川原橋から(主)焼津榛原線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
64	西の宮東排水路 改修事業	—	—	休止	・町道三軒屋西の宮線から湯日川まで(延長L=1,120m)の区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
65	問屋川改修事業	—	—	見直しの上で実施	・平成23年度に策定した排水計画を基に、当該河川の改修を実施する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
66	稲荷川改修事業	—	—	見直しの上で実施	・浸水被害の減少を図るため、事業を実施する。	都市建設課
67	交通安全対策事業	交通安全施設整備費	4,660	現状のまま継続	・引き続き、区画線の損耗や老朽化に対応するため、事業を実施する。	都市建設課
68	交通安全推進事業	交通安全推進費	5,710	現状のまま継続	・より一層の交通事故発生件数の減少を図るため、警察や交通安全関係団体と連携して住民と交通弱者に対する交通安全教室を継続的に開催する。 また、その状況を広報するなど、全住民に対する交通安全の啓発を行う。	総務課
		交通指導員活動費	5,909			
69	防犯対策推進事業	防犯対策推進費	2,663	見直しの上で実施	・暴力や犯罪のない、住民が安全で安心して生活できる、健全で住みよい地域づくりを目指すために関係機関の協力のもと、家庭・地域が主体となった防犯活動を促進する。 また、各自治会や小中学校などにおいて、防犯教室を開催し、個人に向けた啓発活動を行う。 ・平成25年度から「防犯灯整備事業」を集約。低炭素な社会を構築するため、防犯灯のLED化を進める。	総務課
70	防犯灯整備事業	防犯灯整備事業費	7,043	現状のまま継続	・地域住民が犯罪に巻き込まれない環境づくりを行うために、防犯灯の設置・管理を継続して行う。 ・防犯灯の維持管理は、各自治会に業務委託しており、毎年200件を超える防犯灯の新設、修繕が行われている。引き続き、地域での防犯意識を高めてもらうためにも、現状のとおり自治会に委託する。 ・平成25年度からは「防犯対策推進事業」へ集約。	総務課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
71	消費生活啓発事業	消費生活費	2,058	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、広報誌や吉田町HPでの最新被害情報の掲載や町で作成した資料を活用することにより、効率的に事業を進める。 消費生活相談員による無料出前講座を普及させ、消費者の意識向上を図る。 民生委員や社会福祉協議会・各学校と連携し、高齢者・障害者・未成年者の見守り支援活動の充実を図る。 	産業課
72	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (消防費)	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (消防費)	243,307	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、広域施設組合及び関係市と連携し、広域的な事業を展開していくため、負担金を支出する。 広域化後の負担金の支払いのシステム・金額等についても、これから関係市町3市2町と協議する。 	総務課
73	消防団運営事業	消防団運営費	19,307	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 消防団の技術及び知識の高揚を図っていくとともに、消防団、地域及び行政の連携をより強固なものとし、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。 消防団員確保については、条例定数210名の団員確保を目標として、今後も消防団、地域及び行政とが協力し、対応策を検討する。 	総務課
74	消防団員 福利厚生事業	消防団員 福利厚生費	12,545	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、家族慰安事業、退職報償金の支給、消防団員の福祉共済への加入によって団員の福利厚生を図る。 	総務課
75	消防施設整備事業	消防施設 整備事業費	22,092	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> より安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、消防団の装備品の充実、消防施設の維持修繕を継続して実施する。 	総務課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
76	消防救急広域化事業	消防救急広域化事業費	2,169	現状のまま継続	・広域化の4つの基本理念である「住民への消防サービスの充実強化」「全市町の一体的な総合力の発揮」「投資の効率化と参加自治体のコスト削減」「参加自治体首長等の運営への主体的参画」に基づき、今後も各市町、各消防本部と協働し、「常に変化に対応し、住民の期待に応える消防」の実現に向けて協議及び事業を実施する。	総務課

第2章 生活環境 ～安全で安心、快適なまちづくり～ 第2節 水環境の保全に取り組む

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
77	水道事業会計 (資本的支出) 建設改良事業	建設改良費	201,063	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 水道水の安定供給を図るため、建設改良事業を進める。 配水管布設替え事業は、毎年実施しており、漏水事故の件数は徐々に減少してきているが、残存する石綿管(残延長532メートル)を含む老朽管を中心に計画的に耐震管への布設替えを行う。 第9水源を整備することで水源水量の平準化、安定化を図る。 応急給水対策、耐震化計画を策定し、災害時の応急対策の諸活動を迅速かつ的確に実施できる体制を整える。 	水道課
		固定資産購入費	1,445			
78	水道事業会計 (水道事業費) 営業費用	原水浄水及び 排水給水費	117,633	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度に実施する財政シミュレーションの内容を基に、地方公営企業会計制度等の見直しによる影響や資金運営を分析し、より安定的な事業運営を行う。 水道事業は、水道法第6条第2項に「市町村経営の原則」が規定されており、地方公営企業法第17条の2には、「地方公営企業の経理は、一部例外を除き、当該地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てなければならない、独立採算制であること。」と規定されている。今後も、「水道の三原則(清浄、豊富、低廉)」を意識して安全で安定した水道水を供給する。 	水道課
		受託工事費	597			
		業務費	41,050			
		総係費	22,031			
		減価償却費	214,912			
		資産減耗費	8,404			
		その他営業費用	113			
79	水道事業会計 (水道事業費) 営業外費用	支払利息及び 企業債取扱諸費	71,816	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 健全財政を維持し、正確な企業会計処理を行う。 企業債の借入を必要最小限度にとどめ、経営の健全化を図る。 	水道課
		繰延勘定償却	15,349			
		雑支出	4,210			
		消費税	11,558			
80	水道事業会計 (水道事業費) 予備費	予備費	0	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 不測の事態に備えるため、引き続き、予備費を措置する。 	水道課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
81	水道事業会計 (資本的支出) 企業債償還金	企業債償還金	96,415	現状のまま継続	・企業債の償還は約定によるものであり、今後も償還計画に基づき償還する。	水道課
82	公共下水道事業 繰出金	公共下水道費	592,187	現状のまま継続	・起債償還に係る公債費は、今後も、平成32年まで5億円を上回る状態が続く。維持管理費に係る収支の改善を一層進めることとするが、下水道事業に係る収入で賄えない分に対し、一般会計から繰出しを継続する。	下水道課
83	公共下水道事業 特別会計 (建設費)	職員人件費	43,622	現状のまま継続	・普及促進については吉田町公共下水道全体計画に沿って、機器の計画的更新については平成25年度中に策定予定の「(仮称)吉田町下水道長寿命化計画」に沿って進める。 ・地震対策については、吉田町下水道総合地震対策計画の期間延伸を利用して管渠の耐震化を継続して進める。	下水道課
	公共管渠建設費	135,600				
	町単管渠建設費	67,543				
	町単排水設備 (公共マス)建設費	5,040				
	公共浄化センター 建設費	31,600				
	町単浄化センター 建設費	37,296				
84	公共下水道事業 特別会計 (維持管理費)	管渠維持管理費	5,615	現状のまま継続	・長寿命化計画に基づく事業実施により、機器の計画的更新を行い、点検整備にかかる費用や故障による修繕費を低減し、経費回収率の向上を図る。	下水道課
	職員人件費	7,181				
	浄化センター 維持管理費	102,761				

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
85	公共下水道事業 特別会計 (公債費)	元金	322,902	現状のまま継続	・引き続き、借入先からの償還表に基づき償還する。	下水道課
		利子	184,511			
86	生活排水改善 対策事業	生活排水改善対策 事業費	27,624	現状のまま継続	・吉田町浄化槽設置費補助金を継続し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。	町民課
87	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (し尿処理費)	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (し尿処理費)	91,933	現状のまま継続	・引き続き、広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的事業を展開していくため、負担金を支出する。	町民課

第2章 生活環境 ～安全で安心、快適なまちづくり～ 第3節 地球にやさしい循環型社会を構築する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
88	環境衛生推進事業	環境衛生推進事業費	1,662	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病予防法に基づく事務処理及び一般廃棄物処理業の届出に係る事務処理を行う。 ・飼い主のいない猫を減らすため、「吉田町飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金」の制度を見直す。 	町民課
89	環境保全事業	環境保全費	10,352	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、公共用地の草刈り、ごみの回収、不法投棄の回収等を速やかに実施し、環境を保全する。 ・不法投棄を防止するための対策について検討する。 	町民課
90	公害対策事業	公害対策費	4,323	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染防止法等の法律に基づく特定施設について、排出物質等の規制値の遵守や公害事故防止対策の指導を行うことにより、生活環境を保全する。 ・公害苦情発生時には早急に対応し、状況に応じた公害監視体制について検討する。 	町民課
91	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (火葬場費)	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (火葬場費)	12,239	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的事業を展開していくため、負担金を支出する。 	町民課
92	ごみ減量・リサイクル 推進事業	ごみ減量・リサイクル 推進事業費	1,364	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ処理機等設置費補助金、クリーン活動事業奨励金について制度を見直す。 	町民課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
93	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (ごみ処理費)	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (ごみ処理費)	436,056	現状のまま継続	・引き続き、広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的事業を展開していくため、負担金を支出する。	町民課
94	地球温暖化 防止対策事業	地球温暖化 防止対策事業費	1,140	見直しの上で実施	・住宅用太陽光発電システム設置事業費補助金の活用を推進するとともに、他の自然エネルギーの活用についても検討する。	町民課
95	環境教育推進事業	環境教育推進事業費	10	見直しの上で実施	・環境に対する啓発事業の拡大を図り、町民が環境を考える機会を増やす。 ・他の事業等と連携するなど、環境教室の開催方法や内容、受講者の募集方法について検討する。	町民課

第3章 教育・文化・交流 ～心豊かな人を育むまちづくり～

第3章 教育・文化・交流 ～心豊かな人を育むまちづくり～ 第1節 次代を担う人づくりを進める

No.	実施計画事業名	平成24年度予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
96	幼稚園運営補助事業	幼稚園就園奨励費・ 幼稚園運営費 補助事業費	20,501	現状のまま継続	・吉田町の幼児教育の現状として、町内に公立幼稚園はなく、幼児教育を受けるには町内にある2校の私立幼稚園又は近隣の私立幼稚園に通うことになる。今後も、町内の幼児教育の振興を図るため、引き続き、私立幼稚園に対する運営費補助金及び就園奨励費を支出する。	教育委員会 事務局
97	教育委員会運営事業	教育委員会費	1,281	見直しの上で実施	・吉田町の教育を一体的に推進するとともに、新たな教育行政に対するニーズに対応した施策展開を検討する。	教育委員会 事務局
98	事務局事務事業	事務局事務費	12,900	現状のまま継続	・引き続き、学校教育活動及び教育委員会活動を円滑に実施するため、事業を実施する。	教育委員会 事務局
99	教育振興事業	教育振興事業費	32,119	見直しの上で実施	・外国人児童生徒に対応する支援員や家庭的な問題に対応するスクールソーシャルワーカーについて、学校への配置を検討する。	教育委員会 事務局
100	教職員等教育活動 補助事業	教職員等 負担金・補助金	3,014	現状のまま継続	・引き続き、中学校体育連盟大会運営助成金、中学校部活の県大会以上派遣補助金、確かな学力育成事業補助金等の交付を行い、教職員の指導力強化や部活動を通じた生徒の育成に努め、教育環境の充実を図る。	教育委員会 事務局

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
101	ちいさな理科館事業	ちいさな理科館事業費	6,824	見直しの上で実施	・町民ニーズを把握し、子どもたちがさらに理科に興味を持つような魅力的な講座及び展示を実施する。	教育委員会 事務局
102	住吉小学校 維持管理事業	住吉小学校 維持管理費	21,491	現状のまま継続	・引き続き、確かな学力、豊かな心、健やかな体を培うため、良好な教育環境を整備する。	教育委員会 事務局
103	中央小学校 維持管理事業	中央小学校 維持管理費	26,536	現状のまま継続	・引き続き、確かな学力、豊かな心、健やかな体を培うため、良好な教育環境を整備する。	教育委員会 事務局
104	自彊小学校 維持管理事業	自彊小学校 維持管理費	16,971	現状のまま継続	・引き続き、確かな学力、豊かな心、健やかな体を培うため、良好な教育環境を整備する。	教育委員会 事務局
105	吉田中学校 維持管理事業	吉田中学校維持管理費	42,555	現状のまま継続	・引き続き、確かな学力、豊かな心、健やかな体を培うため、良好な教育環境を整備する。	教育委員会 事務局

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
106	中央小学校グラウンド整備事業	—	—	休止	・今後、事業実施時期や整備内容を検討する。	教育委員会事務局
107	小学校校舎改築事業	—	—	休止	・今後、事業実施時期を検討する。	教育委員会事務局
108	水泳場整備事業	—	—	休止	・今後、事業実施時期を検討する。	教育委員会事務局
109	住吉小学校 要保護・準要保護 児童就学援助事業	住吉小学校 要保護・準要保護 児童就学援助費	1,687	見直しの上で実施	・国の生活保護費の見直し(生活扶助基準が下がる)による影響に対し、的確に対応する。	教育委員会事務局
110	中央小学校 要保護・準要保護 児童就学援助事業	中央小学校 要保護・準要保護 児童就学援助費	2,082	見直しの上で実施	・国の生活保護費の見直し(生活扶助基準が下がる)による影響に対し、的確に対応する。	教育委員会事務局

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
111	自彊小学校 要保護・準要保護 児童就学援助事業	自彊小学校 要保護・準要保護 児童就学援助費	480	見直しの上で実施	・国の生活保護費の見直し(生活扶助基準が下がる)による影響に対し、的確に対応する。	教育委員会 事務局
112	吉田中学校 要保護・準要保護 生徒就学援助事業	吉田中学校 要保護・準要保護 生徒就学援助費	3,348	見直しの上で実施	・国の生活保護費の見直し(生活扶助基準が下がる)による影響に対し、的確に対応する。	教育委員会 事務局
113	住吉小学校 特別支援学級事業	住吉小学校 特別支援学級費	608	現状のまま継続	・引き続き、「特別支援学校への就学奨励に関する法律」に基づき、特別支援学級に通級している児童の家庭に対し、経済的な支援を行う。	教育委員会 事務局
114	中央小学校 特別支援学級事業	中央小学校 特別支援学級費	417	現状のまま継続	・引き続き、「特別支援学校への就学奨励に関する法律」に基づき、特別支援学級に通級している児童の家庭に対し、経済的な支援を行う。	教育委員会 事務局
115	自彊小学校 特別支援学級事業	自彊小学校 特別支援学級費	701	現状のまま継続	・引き続き、「特別支援学校への就学奨励に関する法律」に基づき、特別支援学級に通級している児童の家庭に対し、経済的な支援を行う。	教育委員会 事務局

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
116	吉田中学校 特別支援学級事業	吉田中学校 特別支援学級費	697	現状のまま継続	・引き続き、「特別支援学校への就学奨励に関する法律」に基づき、特別支援学級に通級している生徒の家庭に対し、経済的な支援を行う。	教育委員会 事務局
117	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (共同調理場)	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (給食施設費)	104,680	現状のまま継続	・引き続き、広域施設組合及び関係市と連携し、広域的事業を展開していくため、負担金を支出する。	教育委員会 事務局
118	地域教育推進事業	地域教育推進事業費	781	現状のまま継続	・地域で子どもを育む体制づくりを推進するため、継続した支援を行い、地域と家庭の連携強化と家庭教育の充実を図る。 ・家庭教育について、就学児童の保護者だけでなく、幅広い世代への子育ての支援を行う。	教育委員会 事務局
119	地域教育活動事業	地域教育活動費	3,193	現状のまま継続	・チャレンジ教室、サマーステイともに児童の参加が多い。様々な体験ができ、かつ、大人と児童が関わる機会にもなっていることから、継続して実施する。 ・チャレンジ教室講師として住民の参画を募り、子どもを育む地域力を高める。	教育委員会 事務局
120	青少年健全育成事業	青少年健全育成事業費	316	現状のまま継続	・笑顔いっぱい運動賛同者の活動により「黄色のベストは安全」という認識が広がっている。それに伴い、声掛けをする側もされる側も安心できる環境が形成されてきているため、現状のとおり賛同者を増やすことでその環境づくりを推進する。 ・青少年健全育成の環境づくりを行うため、青少年健全育成委員の活動について、引き続き実施する。	教育委員会 事務局

第3章 教育・文化・交流 ～心豊かな人を育むまちづくり～ 第2節 心を豊かにする交流を活発化する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
121	多文化共生推進事業	国際交流推進費	903	見直しの上で実施	・多文化共生を推進するために必要な事業の精査と実施方法の検討を行うとともに、国際交流補助金の対象事務についても見直す。	企画課
122	地域交流事業	地域交流費	4,010	現状のまま継続	・引き続き、「吉田町交流活性化推進事業」により都市間交流を推進する。 ・吉田カムカム補助金対象イベントにより多くの人が町を訪れ、町のにぎわい創出及び地域活性化の効果が得られていることから、新規のイベント誘致を含め引き続き大規模イベントの開催を促進する。	企画課
123	空港活用推進事業	空港活用推進費	1,087	現状のまま継続	・富士山静岡空港の活用を軸とした都市間交流を推進するため、今後も空港の利活用促進事業を展開する。 ・空港と地域の調和ある発展を進めるため、これまで同様、吉田町空港対策協議会と連携しながら、空港対策及び利活用促進を図る。	企画課
124	大井川流域交流事業	大井川流域smileネット事業費	3,680	見直しの上で実施	・大井川流域の交流を促進させるため、地域の持つ様々な魅力(地域資源)やイベント等の情報発信及び体験事業を継続して実施し、併せて民間による取組の促進を図る。	企画課
		大井川流域交流費	729			
125	自治会活動推進事業	自治振興費	16,724	現状のまま継続	・自治会組織、町内会組織を維持していくため、引き続き、補助事業を継続する。 ・補助金のあり方については、自発的、積極的なコミュニティ活動を支援することを念頭に、各自治会と協議する。	総務課
		自治会運営費	3,920			
		地域施設管理費	2,650			
		町内会運営費	3,800			
		町内会活動費	7,866			

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
126	コミュニティ施設 整備事業	コミュニティ施設整備 事業費	18,457	現状のまま継続	・コミュニティづくりの推進を図るため、今後も、引き続き本事業を継続し、コミュニティ活動拠点の整備を支援する。	企画課
		コミュニティ施設整備事業費 (繰越明許)	38,878			

第3章 教育・文化・交流 ～心豊かな人を育むまちづくり～ 第3節 心身の健康を保つ活動を推進する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
127	社会教育総務事業	社会教育総務費	2,391	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、社会教育を推進するため、社会教育総務事業を実施する。 さらなる職員の資質向上を図るため、研修会に参加する。 	教育委員会事務局
128	生涯学習推進事業	生涯学習推進事業費	123	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進委員研修会については、地域の生涯学習活動を促すため、実施回数、実施時期、講師について見直す。 	教育委員会事務局
129	中央公民館活動事業	中央公民館活動費	4,068	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、学習ニーズの把握に努め、学習機会の提供を行う。 耐震補強工事に伴い、公民館施設を利用できない期間が生じるため、その間の公民館事業の運営について検討する。 	教育委員会事務局
130	中央公民館運営事業	中央公民館運営費	11,386	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、中央公民館の適切な維持管理に努める。 中央公民館の耐震補強を行うが、工事期間中においても公民館機能の確保を図る。 	教育委員会事務局
131	学習ホール運営事業	学習ホール運営費	8,358	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 町の行事のほか、一般住民による利用が行われるため、現状のまま継続する。 老朽化や耐震性の課題に対し、計画的な改修や修繕を検討する。また、誰もが利用しやすい施設となるよう整備する。 	教育委員会事務局

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
132	社会教育委員事業	社会教育委員費	539	現状のまま継続	・「社会教育法第15条」の規定に基づく「吉田町社会教育委員条例」により設置された社会教育委員の活動を維持するため、引き続き事業を実施する。	教育委員会 事務局
133	図書館管理事業	図書館管理費	39,064	見直しの上で実施	・図書館機能を活用した「地域の知の拠点」づくり推進のためハード面(修繕等)の整備を行う。その際、平成24年12月に改正された「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(文部科学省告示第172号)を達成できるよう、情報処理機能の向上を図り、有効かつ迅速なサービスを行うことができる体制を整える。	図書館
134	図書館活動推進事業	図書館活動推進費	19,906	見直しの上で実施	・平成24年12月に改正された「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(文部科学省告示第172号)を達成できるよう、図書館資源を活用し、住民が必要とするあらゆる情報を一箇所で提供できる「ワンストップサービス」(資料や情報の収集・分類・整理・保管・案内・提供・支援を一括して行う)の実現を目指す。 ・開館15周年に伴い、記念行事を開催する。	図書館
135	図書館外構整備事業	—	—	見直しの上で実施	・図書館敷地に隣接する都市計画道路東名川尻幹線の開通に合わせ、図書館への進入路の整備、「ちいさな理科館」への園路を含んだ敷地全体の整備計画を見直し、暫定状態となっている吉田町土地利用事業の適正化に関する指導要綱に適合するよう整備する。	図書館
136	体育施設・広場 維持管理事業	体育施設・広場 維持管理費	5,124	現状のまま継続	・今後も、体育施設並びにスポーツ広場の整備及び維持管理を行うことにより、町民が快適な環境で安心してスポーツのできる場を提供し、スポーツ人口の拡大を図る。	教育委員会 事務局

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
137	総合体育館運営事業	総合体育館 運営費	15,797	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、町民に対して、快適な環境で安心してスポーツのできる場を提供していくため、引き続き、施設の整備及び維持管理を実施する。 ・利用者間の調整等、現状の利用状況に照らし合わせて、必要により「吉田町体育館の使用及び管理運営に関する規則」を見直す。 ・地域の避難場所として利用される施設のため、耐震補強工事を推進する。 	教育委員会 事務局
138	吉田町体育センター 運営事業	吉田町体育センター 運営費	1,471	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、町民に対し快適な環境で安心してスポーツのできる場を提供していくため、引き続き、施設の整備及び維持管理を実施する。 ・地域の避難場所として利用される施設のため、耐震補強工事を推進する。 	教育委員会 事務局
139	社会体育振興事業	社会体育振興費	8,447	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・各種大会及び教室の参加者数の推移や町民ニーズを把握し、多くの町民が参加しやすく魅力的な事業を継続する。 	教育委員会 事務局

第3章 教育・文化・交流 ～心豊かな人を育むまちづくり～ 第4節 歴史を継承し魅力ある文化を育む

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
140	芸術・文化振興事業	芸術・文化振興事業費	3,110	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、住民が優れた芸術文化を鑑賞する機会を得られるよう事業を継続する。 ・今後も、文化協会と協働で吉田町文化祭を開催し、町民の文化芸術活動の活性化を促す。 また、吉田町文化協会設立50周年となることから、記念事業の支援を検討する。 	教育委員会 事務局
141	文化財保護事業	文化財保護事業費	260	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、文化財保護審議会の運営を行い、文化財の保全維持に努める。 	教育委員会 事務局

第4章 都市整備 ～自然と調和した、人にやさしいまちづくり～

第4章 都市整備 ～自然と調和した、人にやさしいまちづくり～ 第1節 地域の特性に応じた良好な住環境を実現する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
142	国土利用計画 (吉田町計画) 策定事業	国土利用計画 (吉田町計画) 事業費	0	現状のまま継続	・吉田町国土利用計画は、国土利用法第8条の規定に基づき、吉田町の区域における土地の利用に関する基本的事項を定めるものであるが、現計画の第2次吉田町国土利用計画の目標年次は平成27年度となっていることから、引き続き次期計画策定に係る事務を行う。	企画課
143	土地利用及び 開発行為関連事業	都市計画総務費	6,116	現状のまま継続	・引き続き、土地利用指導要綱に基づき、適切な指導、誘導を図る。 ・今後も、計画的に調整池コンクリート打ち及びフェンスの修繕を実施する。	都市建設課
		土地利用対策費	1,134			
144	都市計画 マスタープラン 策定事業	-	-	休止	・都市計画法18条の2に規定された「市町村の都市計画に関する基本的な方針」に基づき、吉田町の都市計画マスタープランが策定されている。中間見直しの時期については、国土利用計画策定事業と調整を図り実施する。	都市建設課
145	建築確認事務事業	建築確認事務費	98	現状のまま継続	・引き続き、「静岡県事務処理の特例に関する条例」に基づき、建築関係法令に規定する事務処理を行う。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
146	土地区画整理事業	土地区画整理事業費	130,902	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・都市機能の充実した安全で安心な生活環境を確保するために、道路や公園等の公共施設を改善する。特に幹線道路交通網の早期整備を主体とし、事業計画に沿って段階的にまちづくりを推し進める。 ・国道150号のバイパス的な役割を担う(都)榛南幹線と東名吉田インターに接続する(都)東名川尻幹線は、榛南地域の生活と産業を支える幹線道路で、開通後は車の流れや住環境の変化が予測される。特に幹線が交差する浜田土地区画整理地内の交差点付近は「新居住拠点交流ゾーン」と位置付けられており、町内外との交流が生まれる新たな拠点として、沿道の利便性を活かした商業・業務・サービス・住宅を中心とする機能を誘導する旨の方向性が町都市計画マスタープランにおいて示されている区域である。 これらの状況下、国土交通省の「都市計画運用指針」において、市町村マスタープランなどの変更に応じて用途地域の見直しを検討すべきであるとの見解が示されていることから、用途地域の見直しや地区計画の策定を行う。 	都市建設課
		土地区画整理事業費 (繰越明許)	6,151			
147	吉田町浜田 土地区画整理 上水道負担金	-	-	廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・上水道の布設について、組合と費用負担の協議を行った結果、町から組合への負担金は「なし」と決定したことから、本実施計画事業は廃止とする。 	都市建設課
148	吉田町浜田 土地区画整理 雨水渠整備事業	-	-	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・都市機能が充実した安全で安心な生活環境を確保するため、水路等の公共施設の整備改修を図り、計画的な市街地の形成を早期に実現する。特に、現段階は、幹線道路交通網の早期整備を主体として工事を推し進めており、これらの供用開始に合わせて既存の開渠水路を整備改修する。 	都市建設課
149	町営住宅 維持管理事業	町営住宅維持管理費	7,783	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・「吉田町公営住宅等長寿命化計画」に沿って、住宅の改善事業を実施する。 	都市建設課
		町営住宅長寿命化計画 策定事業費	3,623			

第4章 都市整備 ～自然と調和した、人にやさしいまちづくり～ 第2節 安全で利便性の高い交通環境をつくる

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
150	大幡川幹線 道路改良事業	地方特定道路整備事業 大幡川幹線改良事業費	60,272	休止	・(主)吉田大東線から東名高速道路までの区間について、事業を進めるに当たり、地域住民及び地権者と事前に慎重な話し合いを行う。	都市建設課
151	榛南幹線整備事業	榛南幹線整備事業費	71,836	現状のまま継続	・引き続き、榛南幹線と町道海岸幹線との交差点部分を整備する。	都市建設課
		榛南幹線整備事業費 (線越明許)	10,680			
152	東名川尻幹線 整備事業	東名川尻幹線 整備事業費	5,136	現状のまま継続	・(主)焼津榛原線から浜田土地区画整理までの区間(延長L=240m)について、継続して事業を実施する。	都市建設課
153	中央幹線整備事業	中央幹線 整備事業費	42,144	見直しの上で実施	・供用開始している(主)焼津榛原線から県道吉田港線までの区間の一部未整備区間について、事業を実施する。	都市建設課
154	住吉幹線整備事業	住吉幹線 整備事業費	0	見直しの上で実施	・町道寄子前川線から榛南幹線までの区間について、事業を実施する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
155	富士見幹線整備事業	都市防災総合推進事業 富士見幹線整備事業費	10,000	現状のまま継続	・平成24年度から都市防災総合推進事業として採択され、国庫補助事業として実施しており、平成26年度及び平成27年度の2か年で工事を実施し、完了予定。	都市建設課
156	都市計画道路負担金事業	都市計画道路事業負担金	153	現状のまま継続	・近隣市町と協力し、国や県に対して要望活動を進めていくことにより、整備を促進させ、利便性の向上や地域住民の安全確保に努めていくため、継続して負担金を支出する。	都市建設課
157	東向2号線道路改良事業	都市防災総合推進事業 東向2号線道路改良事業費	0	現状のまま継続	・町道山通り浜河原2号線から町道問屋堤1号線までの区間(延長L=170m、幅員W=5.0m)について、引き続き事業を実施する。	都市建設課
158	亀の尻線道路改良事業	都市防災総合推進事業 亀の尻線改良事業費	16,449	休止	・大幡川にかかる亀の尻橋から町道境内下神戸線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
159	西の坪大浜線道路改良事業	西の坪大浜5号線道路改良事業費	12,082	現状のまま継続	・町道中臨港線から町道湯日川右岸堤12号線までの区間(延長L=219.4m、幅員W=5.5m)について、引き続き事業を実施する。	都市建設課
		西の坪大浜5号線道路改良事業費 (繰越明許)	14,600			
		都市防災総合推進事業 西の坪大浜1号線道路改良事業費	0			

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
160	舞台民附線 道路改良事業	都市防災総合推進事業 舞台民附線 道路改良事業費	13,525	現状のまま継続	・町道馬場東村線から住吉幹線までの区間(延長L=500m、幅員W=7.54m)について、引き続き事業を実施する。	都市建設課
161	西の宮線 改良舗装事業	-	-	休止	・町道横手1号線から町道下片岡山通り線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
162	本田線道路改良事業	-	-	休止	・町道本田2号線交差点部南側から(主)焼津榛原線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
163	中瀬北原線 道路改良事業	都市防災総合推進事業 中瀬北原1号線 道路改良事業費	0	現状のまま継続	・引き続き、島田吉田線バイパスとの交差点部について、事業を実施する。	都市建設課
164	三軒屋西の宮線 道路改良事業	-	-	休止	・町道中瀬下片岡線から町道西の宮線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
165	横山森下線 道路改良事業	-	-	現状のまま継続	・町道宮裏線から(主)焼津榛原線までの区間(延長L=123.0m、幅員W=4.37~5.49m)について、引き続き事業を実施する。	都市建設課
166	古川川尻線 道路改良事業	-	-	休止	・大幡川にかかる大幡川2号橋から花ぞの橋までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
167	下片岡山通り線 歩道改良事業	都市防災総合推進事業 下片岡山通り線 歩道改良事業費	0	見直しの上で実施	・町道日之出町片岡辻線から(主)焼津榛原線までの区間(延長L=1,250m)について、事業を実施する。	都市建設課
168	中臨港線 道路改良事業	-	-	休止	・国道150号から町道下川原1号線までの区間(延長L=100m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
169	吉田坂部線 道路改良事業	-	-	休止	・県道住吉金谷線から牧之原市境までの区間(延長L=750m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
170	谷川東塩谷線 道路改良事業	-	-	見直しの上で実施	・湯日川左岸堤1号線、2号線交差点から町道塩谷上川原線までの区間(延長L=560m)について、事業を実施する。	都市建設課
171	塩谷上川原線 道路改良事業	-	-	休止	・湯日川にかかる念仏橋から町道日の出線までの区間(延長L=260m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
172	日の出向原線 道路改良事業	-	-	休止	・大幡川幹線から(主)島田吉田線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
173	大幡川尻2号線 道路改良事業	-	-	休止	・大幡川にかかる横手橋南側から花ぞの橋までの区間(延長L=2,000m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
174	東村上組線 道路改良事業	-	-	休止	・(主)焼津榛原線から町道寺前線までの区間(延長L=100m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
175	住吉東中線 道路改良事業	-	-	休止	・中央幹線から町道古川3号線までの区間(延長L=445m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
176	役場南線 道路改良事業	-	-	休止	・町道下吉田縦線から町道下吉田4号線までの区間(延長L=150m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
177	西川原間屋線 道路改良事業	-	-	休止	・町道西向浜河原線から大幡川幹線までの区間(延長L=520m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
178	問屋堤線 道路改良事業	-	-	見直しの上で実施	・(主)焼津榛原線から中央幹線までの区間(延長L=190m)について、事業を実施する。	都市建設課
179	西向5号線 道路改良事業	-	-	休止	・町道山通り浜河原線から成因寺南側までの区間(延長L=270m、幅員W=6.0m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
180	青柳北原線 道路改良事業	-	-	休止	・(主)島田吉田線から町道塩谷上川原線までの区間(延長L=300m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
181	日の出線・ 日の出12号線 道路改良事業	都市防災総合推進事業 日の出線 道路改良事業費	15,802	終了	・(主)島田吉田線から大幡川幹線までの区間については、平成25年度に完了する。	都市建設課
182	森下西浜線 道路改良事業	-	-	休止	・町道寄子前川線から海岸幹線までの区間(延長L=620m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
183	荒古線道路改良事業	-	-	休止	・町道横山森下線から牧之原市境までの区間(延長L=158m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
184	寄子新田2号線 道路改良事業	-	-	見直しの上で実施	・町道新田西の坪線から町道山向8号線までの区間(延長L=357m)について、事業を実施する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
185	西の坪八軒屋1号線 道路改良事業	-	-	休止	・海岸幹線から町道西の坪浜河原4号線までの区間(延長L=550m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
186	浜河原5号線 道路改良事業	-	-	休止	・海岸幹線から町道松原線までの区間(延長L=120m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
187	松原線道路改良事業	-	-	休止	・町道浜河原11号線から町道浜河原5号線までの区間(延長L=850m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
188	山通り浜河原線・ 川尻前田1・2号線 道路改良事業	-	-	休止	・町道前田浜河原線から町道山通り浜河原2号線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
189	東中1号・ 西中2号線 道路改良事業	-	-	休止	・町道山通り浜河原線から町道山通り浜河原2号線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
190	町上3号線 道路改良事業	-	-	休止	・大幡川幹線から町道大幡川尻2号線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
191	中瀬高畑2号線 道路改良事業	都市防災総合推進事業 中瀬高畑2号線 道路改良事業費	10,561	終了	・町道高畑高島線までの区間(L=122.9m、W=5.68~7.2m)については、平成25年度に完了する。	都市建設課
192	神戸大幡境2号線 道路改良事業	-	-	休止	・町道東名大井川線から町道青柳北原1号線までの区間(延長L=210m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
193	堤内8号線道路 改良事業	-	-	休止	・大幡川幹線から町道大幡堤3号線までの区間(延長L=112m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
194	境内下神戸線 道路改良事業	-	-	休止	・大幡川幹線から町道大幡大井川線までの区間(延長L=400m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
195	西浜3号線 道路改良事業	-	-	休止	・住吉幹線から町道西中2号線までの区間(延長L=170m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
196	東村線道路改良事業	-	-	休止	・県道住吉金谷線から町道東村上組線までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
197	高島4号線 道路改良事業	都市防災総合推進事業 高島4号線 道路改良事業費	7,098	終了	・町道高島10号線から町道高畑高島線までの区間については、平成25年度に完了する。	都市建設課
198	向原6号線 道路改良事業	-	-	休止	・神戸中原地内の(主)吉田大東線までの区間(L=110m)について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
199	平島8号線 道路整備事業	都市防災総合推進事業 平島8号線 道路改良事業費	0	終了	・平成25年度で事業完了。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
200	西中瀬8号線 道路改良事業	-	-	終了	・島田吉田線バイパスから町道塩谷上川原線までの区間については、平成25年度に完了する。	都市建設課
201	西の宮6号線 道路改良事業	-	-	現状のまま継続	・引き続き、町道中瀬下片岡線から東名川尻幹線までの区間について、事業を実施する。	都市建設課
202	青柳田中線 道路改良事業	-	-	見直しの上で実施	・防災公園の進入路として国庫補助事業の採択を受け、用地買収を行う。	都市建設課
203	敬満10号線 道路改良事業	-	-	休止	・国庫補助事業の採択に向け準備を行う。 ・今後、富士見幹線道路改良に併せて事業を実施する。	都市建設課
204	敬満線道路改良事業	-	-	見直しの上で実施	・富士見幹線道路改良に伴い、業務委託及び用地買収を進める。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
205	下片岡16号線 道路改良事業	-	-	見直しの上で実施	・町道中臨港線までの未整備区間(延長L=60m、W=6.0m)について、事業を実施する。	都市建設課
206	道路維持管理事業	土木管理費	12,207	見直しの上で実施	・今後も、安全で快適な道路環境を確保するため、道路の維持管理に努める。 ・道路利用者の利便性を高めるため、施設案内標識を設置し、町内各施設への適切な誘導を図る。	都市建設課
		道路橋梁総務費	940			
		道路維持費	49,023			
207	大幡川幹線 道路改良事業 (舗装)	-	-	休止	・町道高島10号線交差点部から大幡川にかかる横手橋までの区間について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課
208	橋梁維持補修事業	橋梁維持補修費	47,149	現状のまま継続	・道路(橋梁)の安全性を確保するため、従来の対症療法型から予防保全型へ修繕手法を切替え、橋梁の長寿命化を図る。	都市建設課
209	橋梁整備事業 (念仏橋)	-	-	休止	・湯日川にかかる念仏橋について、今後、事業実施時期を検討する。	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
210	橋梁整備事業 (134号橋)	-	-	見直しの上で実施	・大幡川にかかる134号橋について、架け替えを実施する。	都市建設課
211	生活交通確保 対策事業	生活交通確保対策費	4	現状のまま継続	・町として公共交通を維持し、住民の交通手段を確保することが必要であり、現在、事業実施の結果、バス路線は維持されているため、本事業は現状のまま継続する。	企画課

第4章 都市整備 ～自然と調和した、人にやさしいまちづくり～ 第3節 自然豊かな憩いの場を創出する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
212	緑化推進事業	緑化推進費	2,678	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、緑化意識の普及に務めるとともに、みどり豊かなまちづくりを進めるため、吉田町みどりのオアシスマつりを開催する。 緑化研修会(浜名湖花博2014花壇出展)を通し、緑化リーダーの育成を図る。 	都市建設課
213	花のまち推進事業	花のまち推進事業費	2,054	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 花いっぱい快適な生活環境づくりを促進するとともに花いっぱい活動を通じたコミュニティの活性化を図るため、引き続き、事業を推進する。 花街道事業については、現状及びニーズ等を把握し、事業の一部見直しを行うことで、より現状に合った事業の推進を図る。 	都市建設課
214	みどりのまちづくり事業	みどりのまちづくり事業費	50	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 緑あふれる町づくりを推進するとともに、地震等による災害の防止を図るため、引き続き、生け垣づくりの補助金制度の積極的な活用を促進する。 	都市建設課
215	松くい虫防除事業	松くい虫防除事業費	6,090	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 防風、防潮、飛砂防備等、保安林の公益的な機能を維持するため、松くい虫被害対策自主事業計画に基づき、引き続き事業を継続する。 	産業課
216	保安林等保護環境整備事業	保安林等保護環境整備事業費	7,114	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 緊急雇用創出事業臨時特例対策事業が平成25年度をもって終了となるため、ボランティアの育成等、管理方法を検討し、保安林の下草刈りや枝払い等を実施する。 	産業課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
217	公園維持管理事業	公園維持管理費	29,541	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の憩いの場である公園を安全に利用いただくため、ベンチや遊具等の点検を行い、計画的に維持修繕を実施する。 ・公園利用者が快適に利用できるよう、樹木の剪定や草刈等を実施し、適正な公園管理に努める。 	都市建設課
218	都市公園愛護活動事業	公園愛護会支援事業費	300	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、公園愛護活動を自発的に行う団体に対し、報償金制度の積極的な活用を促進する。併せて、他の緑化推進団体と連携し、都市公園施設が、地域住民等により適正に維持管理され、その機能を十分発揮できるよう、より一層の公園愛護活動の助長及び充実を図る。 	都市建設課
219	吉田公園整備事業	-	-	休止	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、利活用方針及び整備時期を検討する。 	都市建設課
220	湯日川緑道整備事業 (湯日川能満寺)	-	-	休止	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、利活用方針及び整備時期を検討する。 	都市建設課
221	北区防災公園整備事業	都市防災総合推進事業 北区公園整備事業費	88,143	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度から都市防災総合推進事業として採択され国庫補助事業として実施しており、平成26年度及び平成27年度2か年で工事を実施し、完了予定。 	都市建設課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
222	住吉西の坪公園 整備事業	-	-	休止	・今後、利活用方針及び整備時期を検討する。	都市建設課
223	能満寺山公園 整備事業	-	-	見直しの上で実施	・駐車場整備に向けた用地交渉を進める。	都市建設課
224	河川維持管理事業	河川総務費	721	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・河川の環境美化を支援する制度(リバーフレンドシップ制度)を広く周知する。 ・快適な河川環境の保全が図れるよう、自発的に河川清掃を実施する団体を支援する。 ・引き続き、河川への不法投棄を無くすため、河川パトロール等を実施する。 	都市建設課
		河川維持管理費	14,072			

第5章 産業振興 ～魅力ある産業を振興し、活力あふれるまちづくり～

第5章 産業振興 ～魅力ある産業を振興し、活力あふれるまちづくり～ 第1節 地域産業を育成・支援する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
225	農業総務事業	農業総務費	1,035	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、研修会等に積極的に参加し、知識の習得に努めるとともに、近隣市町との情報交換を活発に行う。 引き続き、農業共済への加入促進を図り、自然災害に対する農家の損失を補てんすることにより、安定した農業経営の実現に努める。 	産業課
226	農業委員会運営事業	農業委員会運営費	3,246	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 農地法等の厳正執行にあたり、農地流動化の推進や意欲ある担い手の育成及び確保に取り組み、農業全般にわたり、引き続き遅延なく、問題解決に努める。 農業者の老後生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業者年金事業を通じて、引き続き担い手の確保に努める。 	産業課
		農業者年金事務費	170			
227	農業振興事業	農業振興費	3,422	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 農業者団体への支援を行うことにより、「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に見合う、自立した経営体の育成に努める。 吉田町農業振興地域整備計画を見直し、農振農用地を適正に保全する。 農業経営振興会女性部会と漁業協同組合女性部による「地場産の食材を使った食事会」を足掛りに、地産地消を推進し、また、他分野団体との連携も視野に入れ、6次産業化に向けた可能性を検討する。 	産業課
228	戸別所得補償制度導入推進事業	戸別所得補償制度導入推進事業費	990	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 農業者の経営所得安定対策について、引き続き、正副部農会長会議等を通じて普及・啓蒙を図り、制度への加入の促進に努める。 電算化した水田台帳を耕作台帳等とリンクさせ、農業者に耕作地の情報を効率的に提供する。 	産業課
229	畜産事業	畜産業費	47	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、家畜糞尿の適正な処理について啓発及び指導を行い、堆肥等への利用を促進することにより、環境負荷の少ない環境保全型畜産を推進する。 防疫事業の効果や安全性等についての情報提供を積極的に行い、周知を図る。 	産業課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
230	担い手育成 総合対策事業	担い手育成 総合対策事業費	739	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度に策定した「人・農地プラン」を更新し、地域の中心的担い手に積極的な支援を行い、育成を図る。 新規就農者が地域の担い手となることを目指し、その経営が軌道に乗るまでの間を支援するための青年就農給付金を活用する。 	産業課
231	土地改良事業	土地改良事業費	23,944	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> 農業水利施設は農業生産基盤の中核施設であるとともに、環境、防災、国土保全等の多面的機能を果たす公共性及び公益性の高い施設であり、今後も安定的な用水の供給や適正な水配分並びに施設機能の適正な管理を図るべく、国営土地改良事業に伴うかんがい排水事業による造成施設や災害復旧事業、大井川用水の基幹水利施設・末端用水路整備に係る事業費負担を継続的に実施する。 	産業課
232	用水路改修・ 維持事業	水門・排水機場 管理費	6,264	現状のまま継続	引き続き、農地の効率的な利用を図れるよう、農業用施設の維持管理に努める。	都市建設課
		用水路・改良 維持修繕費	662			
233	吉田坂部幹線用水路 改修事業	-	-	休止	当該用水路は、道路改良工事と併せて改修の実施時期を検討する。	都市建設課
234	耕作放棄地対策事業	耕作放棄地対策事業費	0	現状のまま継続	引き続き、耕作放棄地の解消及び発生防止の推進のため、農地のあっせんや補助制度の活用等、耕作放棄地を有効活用する農業者を支援する。	産業課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
235	地域栽培推進事業	地域栽培推進事業費	612	現状のまま継続	・負担金による事業実施により、漁獲量の効果が徐々に表れていることから、水産資源を確保するため、継続的に事業を進める。	産業課
236	漁港管理事業	漁港管理費	12,996	現状のまま継続	・引き続き、漁港漁場整備法及び吉田漁港管理条例等の規定に基づき、南駿河湾漁業協同組合と連携し、吉田漁港の維持管理を行う。	産業課
237	水産基盤整備事業	水産基盤整備事業費	36,925	現状のまま継続	・引き続き、水産基盤整備事業計画に沿って事業を実施する。	産業課
		水産基盤整備事業費 (繰越明許)	28,416			
238	小規模局部改良事業	小規模局部改良事業費	9,900	現状のまま継続	・引き続き、県の補助制度を活用し、漁業者や漁港利用者の安全を確保するため、計画的に施設整備を実施する。	産業課
239	流木等処理対策事業	-	-	休止	・漂着物の状況により、漁港海岸の環境対策が必要となる可能性がある。	産業課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
240	水産振興事業	水産振興費	5,513	現状のまま継続	・継続して補助金及び負担金を支出することで、水産業の振興と地域の活性化を図る。	産業課
241	商工業振興事業	商工業振興費	7,011	現状のまま継続	・引き続き、商工会が行う経営改善事業を支援する。 ・吉田町産業振興事業費補助金を活用し、特産品開発や6次産業化等の産業振興事業を実施する団体を支援し、商工業の活性化を図る。	産業課
242	中小企業振興事業	中小企業振興費	1,796	現状のまま継続	・引き続き、中小企業者の経営基盤の安定を図るため、各要綱に基づき適正に事業を行う。	産業課
243	観光振興事業	観光振興費	31,268	見直しの上で実施	・空港及び高速道路利用者の誘客を図るための施策を検討する。 ・産業振興の拠点となる施設の整備について、魅力創造委員会で検討していく中で、積極的に関わり実現に向けて調整する。 ・町内外において吉田町の観光PRを実施する。	産業課
244	産業委員会運営事業	産業委員会運営事業費	105	現状のまま継続	・各団体の現状、課題を共有し、町の産業振興について意見交換を行う。	産業課

第5章 産業振興 ～魅力ある産業を振興し、活力あふれるまちづくり～ 第2節 新産業を育成・支援する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
245	企業立地振興事業	企業立地振興費	67	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・企業立地補助制度の周知を図るとともに、企業の要望及び相談に対応する。 ・住吉工業用地を中心に、企業誘致活動に努める。 	産業課

第5章 産業振興 ～魅力ある産業を振興し、活力あふれるまちづくり～ 第3節 就業対策を充実する

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
246	労働福祉事業	労働福祉費	2,604	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労者の余暇や健康増進活動等の福利厚生の実施を図り、安定した労働力を確保するため、引き続き、補助要綱に基づき、榛南地域労働者福祉協議会及び榛南地区勤労者共済会への補助金支出を継続する。 	産業課
247	勤労者会館運営事業	勤労者会館運営費	35	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館(勤労者会館)の耐震補強に伴い、勤労者会館の閉鎖(中央公民館として一本化)を検討する。 	教育委員会 事務局
248	雇用対策事業	雇用対策費	285	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、補助金要綱に基づき、榛南職業訓練協会を支援し、職業人として有為な労働者の養成を図る。 ・公共職業安定所や企業と連携し、求人情報の提供等就業の促進を図る。 	産業課

第6章 基本計画推進に向けて ～まちづくり計画の推進～

第6章 基本計画推進に向けて ～まちづくり計画の推進～ 第1節 自律型行財政運営に基づくまちづくり

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
249	一般行政事務事業 (総務)	一般行政事務費	37,591	現状のまま継続	・行政事務を、適正かつ円滑に執行し、最小の経費で最大の効果をあげられるよう、引き続き、事務改善に努める。	総務課
250	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (一般管理費)	吉田町牧之原市 広域施設組合負担金 (総務管理費)	26,130	現状のまま継続	・引き続き、広域施設組合及び牧之原市と連携し、広域的事業を展開していくため、負担金を支出する。	総務課
251	日曜開庁事業	日曜開庁事業費	3,685	現状のまま継続	・引き続き、行政サービスの利便性の観点から、日曜開庁事業を実施する。	総務課
252	庁舎施設 維持管理事業	庁舎管理費	60,978	現状のまま継続	・引き続き、業務委託により庁舎施設の維持管理を行う。	総務課
253	公有財産管理事業	公有財産管理費	21,888	現状のまま継続	・土地の借上げをはじめ、町の公共施設を維持して行くため、今後も継続して事業を実施する。	総務課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
254	公用車管理事業	公用車管理費	2,647	現状のまま継続	・安全かつ迅速に公務を執行するため、引き続き、公用車の管理を行う。	総務課
255	契約管理事業	契約管理費	1,261	現状のまま継続	・引き続き、入札・契約事務及び工事検査を円滑かつ適正に執行する。	総務課
256	選挙管理事業	選挙管理費	621	現状のまま継続	・公職選挙法に基づく事業であり、引き続き、公正かつ適正に執行する。	総務課
257	明るい選挙推進事業	明るい選挙推進費	85	現状のまま継続	・引き続き、選挙人の政治意識の向上のため、投票参加を呼び掛ける選挙啓発を行う。	総務課
258	参議院議員選挙事業	-	-	休止	・公職選挙法に基づく参議院議員の選挙に関し、市町村が処理することとされている事務であるが、平成26年度においては、通常選挙の予定はない。	総務課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
259	衆議院議員選挙事業	衆議院議員選挙費	10,075	休止	・公職選挙法に基づく衆議院議員の選挙に関し、市町村が処理することとされている事務であるが、平成26年度においては、選挙の予定はない。	総務課
260	県知事選挙事業	-	-	休止	・公職選挙法に基づく県知事選挙に関し、市町村が処理することとされている事務であるが、平成26年度においては、選挙の予定はない。	総務課
261	県議会議員選挙事業	-	-	休止	・公職選挙法及び地方自治法第2条第9項第2号に基づく都道府県の議会議員の選挙に関し、市町村が処理することとされている事務であるが、平成26年度においては、選挙の予定はない。	総務課
262	町長、町議会議員 選挙事業	-	-	休止	・公職選挙法第5条に規定する法に基づく市町村選挙管理委員会が管理する選挙であるが、平成26年度においては、選挙の予定はない。	総務課
263	農業委員会委員 選挙事業	-	-	見直しの上で実施	・農業委員会等に関する法律第9条に規定する、法で定める市町村選挙管理委員会が管理する選挙であり、平成26年度において執行予定。	総務課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
264	大井川土地改良区 総代選挙事業	-	-	休止	・土地改良法施行令第5条に規定する、法に基づく市町村選挙管理委員会が管理する選挙であるが、平成26年度においては、選挙の予定はない。	総務課
265	静岡海区 漁業調整委員会 委員選挙事業	-	-	休止	・公職選挙法及び漁業法に基づく静岡海区漁業調整委員会委員の選挙に関し、市町村が処理することとされている事務であるが、平成26年度においては、選挙の予定はない。	総務課
266	一般行政事務事業 (戸籍住民基本台帳 事務)	戸籍・住民基本台帳 事務費	20,130	見直しの上で実施	・住民の多様化するニーズに対応できるよう設置された自動交付機の利活用を推進し、住民サービスの向上を図る。 ・番号法(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律)及び番号法整備法(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律)が公布されたことにより、制度の導入に係る既存住基システムの改修等を実施する。	町民課
267	一般行政事務事業 (出納管理事務)	出納管理事務費	1,798	見直しの上で実施	・引き続き、適正かつ効率的な出納管理事務を行う。 ・資金管理、運用については、最も確実かつ有利な方法を検討する。 ・より円滑な会計事務処理を行うため、会計規則の制定などを検討する。	会計課
268	一般行政事務事業 (議会)	議会運営費	73,600	見直しの上で実施	・議会組織の変更や設置に伴い、新たな議会(委員会)の運営方針に基づき、適正に事務を行う。 ・議会情報の充実を図るため、会議録検索システムの導入やホームページの掲載方法を検討する。	議会事務局
		議会調査活動費	3,582			

No.	実施計画事業名	平成24年度予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
269	一般行政事務事業 (監査)	監査委員費	1,009	見直しの上で実施	・監査の基本方針に基づき、適正に事務を行う。 ・平成26年度から地方公営企業会計制度が大幅改正されるため、これに適切に対応する。	議会事務局
270	一般行政事務事業 (企画)	企画調査費	367	現状のまま継続	・絶えず変化する行政課題に柔軟に対応するため、常に最新の情報を収集するとともに調査研究を継続して行う。	企画課
271	吉田町総合計画 策定事業	-	-	現状のまま継続	・吉田町の長期的な行政運営の方向を明らかにし、計画的な行政運営を進めるため、現状のまま継続する。	企画課
272	内陸フロンティア 推進事業	-	-	現状のまま継続	・「津波防災まちづくり」を強力に進めるため、引き続き、県と協調し、総合特区の推進を図る。	企画課
273	統計調査事業	統計一般事務費	193	現状のまま継続	・各種行政運営に必要なデータを得るため、引き続き実施する。 ・統計要覧発行事業は、行政だけでなく住民、企業等に町の状況を正確に周知するために必要な事業であるため、継続して実施する。	企画課
		諸統計調査費	1,003			

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
274	行財政構造改革 推進事業	行財政構造改革 推進事業費	20	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・今後とも、事業の優先順位付けや事業間の調整を行うとともに、非効率な事務運営を是正するため、PDCAサイクルに基づいた事業の見直しである「吉田町まちづくりステップアップ行政評価」を継続して実施するが、運用面での反省を踏まえ、作成する「吉田町まちづくりステップアップシート」の項目などに調整を加えながら、より実効性のある行政評価を行うよう改善に努める。 ・「吉田町行政改革大綱(第4次)」に基づく「吉田町行政改革プラン」の進捗管理を行う。 	企画課
275	土地取得事業 (繰出金)	土地取得事業会計 繰出金	131,111	休止	<ul style="list-style-type: none"> ・用地先行取得に係る土地取得事業特別会計の起債償還に対する事業であるが、現在、対象となる償還は無い。 	総務課
276	土地取得事業 特別会計	一般管理費	37	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度において総合運動公園用地取得に係る借入金の公債費償還は終了したが、土地開発基金への積み立ては継続し、また、用地の先行取得が必要な際は、即座に対応できるよう事業を継続する。 	総務課
		財産取得費	1,927			
		繰出金	92			
		公債費	131,111			
277	普通財産活用事業	普通財産取得費	92	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に土地取得事業特別会計から土地を買い戻し、一般競争入札に付し、土地の売払いを行う。 	総務課
278	財政管理事業	財政管理費	1,869	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災を教訓に、当町においても南海トラフ地震に備え「津波防災まちづくり」を強力で推進することが喫緊の課題となっている。引き続き、後年度における財政負担に留意し、監視機能の強化を図りながら、健全で安定した財政運営に努める。 	企画課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
279	公債費償還事業	公債費(元金)	756,834	現状のまま継続	・引き続き、借入先からの償還表に基づいて地方債を償還する。また、これまで同様、銀行等の縁故債については、繰上償還を検討し、条件が合致した場合には「公的資金補償金免除繰上償還制度」を活用して地方債残高の減少を図る。	企画課
		公債費(利子)	129,012			
		公債諸費	0			
280	基金費事業	財政調整基金費	231,019	現状のまま継続	・引き続き、不測の事態に対応し、安定した財政運営を行うため、基金を積み立てる。	企画課
		減債基金費	10,003			
		環境保全基金費	3			
		小中学校建設基金費	32			
		教育振興基金費	1,254			
281	予備費事業	予備費	0	現状のまま継続	・引き続き、財政の均衡を阻害しない程度の金額で予備費を設け、緊急に解決すべき不測の行政課題に対応する。	企画課
282	税務総務事業	税務総務費	103,786	現状のまま継続	・引き続き、税務総務事業を継続し、納税コストの最小化、地方税の税務事務の効率化を進める。	税務課

No.	実施計画事業名	平成24年度予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
283	賦課徴収事業	賦課徴収費	36,380	見直しの上で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・税務相談顧問の任用により、差押などの法的処置を中心とした滞納整理を徹底し、より効果的な滞納整理を目指す。 ・公平な徴収を行ため、臨時職員を活用し、納税者の生活実態を把握するための各種調査を強化する。 ・特別徴収義務者の滞納額削減のため早期催告を行う。 ・消滅時効事案に係る処理方針を早期に策定し、時効欠損を回避する体制を整備する。 ・マイナンバー法に伴う情報連携の実施等に必要な町の既存税務システムの宛名・課税・収納・滞納管理システムの改修を行う。 ・固定資産税の平成27年度評価替えに向け、土地の状況類似地区や路線価等の見直し、家屋の評価替えの見直しを行い、適正な評価と課税に努める。 ・償却資産の実地調査については継続し、平成26年度は全体の30%を目指して調査を行う。 	税務課
284	臨時職員対策事業	臨時職員対策事業費	47,107	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、行政運営を円滑、効率的に進めるため、必要に応じて臨時職員を任用する。 	総務課
285	人事管理事業	人事管理費	16,036	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、効率的な行政運営に資するため、適正な定員管理を行う。 	総務課
286	職員福利厚生事業	職員福利厚生費	3,024	現状のまま継続	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公務員法第42条及び労働安全衛生規則に基づき、事業を継続して実施する。 	総務課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
287	職員研修事業	職員研修事業費	3,984	現状のまま継続	・地方分権に伴う自立的な政策形成や組織運営を担うことができる職員の育成を図るため、引き続き職員研修を実施する。	総務課

第6章 基本計画推進に向けて ～まちづくり計画の推進～ 第2節 住民と協働によるまちづくり

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度の 方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
288	情報化推進事業	情報化推進費	22,696	見直しの上で実施	・ICTの有効活用により事務の効率化や行政サービスの向上を図るため、引き続き見直しを行い、より効率的な事務処理に必要な環境整備を図る。	企画課
289	情報公開制度 推進事業	情報公開制度 推進費	3,157	現状のまま継続	・吉田町情報公開条例及び吉田町個人情報保護条例に基づき、適正に事業を進める。	総務課
290	ホームページ 運営事業	ホームページ 運営事業費	554	現状のまま継続	・ホームページは、町の情報発信手段として大きな役割を担っており、現在、アクセス件数も増加しているため、今後も、多様化する住民のニーズに対応した、利用しやすいホームページの運用を目指し、事業を継続する。	企画課
291	広報事業	広報事業費	6,589	見直しの上で実施	・引き続き、「住民が求める情報」、「住民が必要な情報」、「住民が関心を示す情報」を確実に伝え、住民に親しまれる広報紙を作成し、広く情報を発信する。 ・町勢要覧作成時に併せて、来庁者に町をPRする映像版の町勢要覧を作成する。	総務課
292	広聴事業	-	-	現状のまま継続	・引き続き、町民の意見や要望を町政へ反映させるため、広聴事業を実施する。	総務課

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
293	吉田町表彰事業	吉田町表彰費	327	現状のまま継続	・引き続き、「吉田町表彰条例」等に基づいて、表彰を行う。	総務課
294	住民参画推進事業	住民参画 推進事業費	2	見直しの上で実施	・住民の声が施策に反映される仕組み作りを検討する。	企画課
295	男女共同参画 推進事業	男女共同参画 推進費	126	見直しの上で実施	・「吉田町男女共同参画プラン(第3次)」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けた取組を実施する。	企画課
296	地域福祉推進事業 (人権啓発事業)	人権・地域改善費	303	現状のまま継続	・引き続き、各種研修会等へ積極的に参加し、同和問題をはじめ、幅広く人権問題の学習に努めるとともに、全ての住民の人権が尊重されるための啓発活動を行う。 ・開かれたコミュニティセンターとして神戸西会館を運営する。	社会福祉課
		神戸西会館運営費	4,511			
297	人権教育事業	人権教育事業費	13	現状のまま継続	・今後も、人権問題に対する正しい理解と解決に向けて講演会や研修会等を継続し、人権意識の高揚を図る。	教育委員会 事務局

No.	実施計画事業名	平成24年度の予算事業		平成26年度 の方向性	判断理由	担当課
		予算事業名	決算額(千円)			
298	ユニバーサルデザイン 推進事業	ユニバーサルデザイン 推進費		1 見直しの上で実施	・「人にやさしいまちづくり」を強力に進めるため、庁内が一体となり総合的にユニバーサルデザインに取り組む体制整備を検討する。	企画課